



# JSTQB のイベントと認定試験について

## ソフトウェアテスト技術者資格認定

# JSTQB のご紹介

---

# ソフトウェアテスト技術者資格認定の運営組織

## 2006年から資格認定を開始

15年以上の運営実績、資格認定数は20,000件以上  
テストエンジニア、QAエンジニアのみならず、ソフトウェア開発に関わる全職種のニーズに対応  
シラバス（学習事項）には、自動車ソフトウェア、モバイルアプリケーションなどもあり

## パートナープログラム参加企業50社以上

参加企業様は、ソフトウェア品質技術およびテスト技術向上への取り組みを社内外にアピール  
組み込み企業、SaaS企業、ゲーム開発企業、システム開発企業、テスト専門企業など幅広く参加  
参加企業様をカンファレンスやチュートリアルなどのイベントにご招待

# 資格制度の特徴

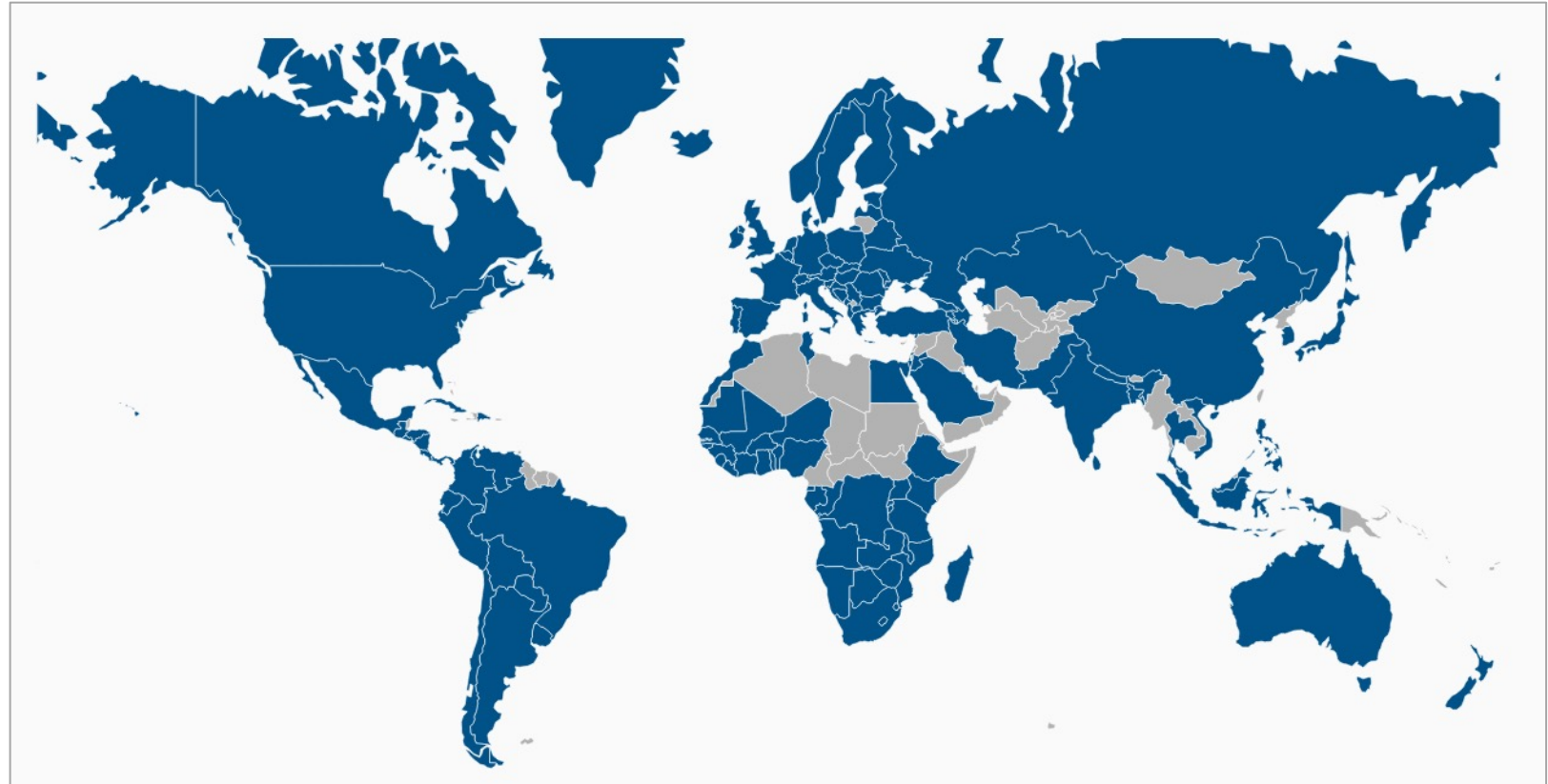
---

# 国際資格として海外でも活用できます

JSTQB の資格は  
ISTQB 加盟国と相互認証

ISTQB の加盟国数  
130 カ国以上

試験の実施数  
全世界で 110 万件以上



※ISTQB : International Software Testing Qualifications Board  
ソフトウェアテスト技術者の国際的な資格認定団体

# 認定試験について

---

# CBT(Computer Based Testing)で受験できます

試験日の指定はありません

1年を通じて好きな日時で受験できます

試験会場となるテストセンターは47都道府県に約130会場あります

お申し込みはWEBから

ピアソン JSTQB

検索

# 認定試験の種類

## 実施中の認定試験

Foundation Level

Advanced Level テストマネージャ

## 今後開始予定の認定試験

Foundation Level (Specialist) アジャイルテスト担当者

Foundation Level (Specialist) 自動車ソフトウェアテスト担当者

Advanced Level テストアナリスト

Advanced Level テスト自動化エンジニア



# 今後開始予定の試験について

CBT で試験の先行リリースを行ないます  
先行リリースされる試験は配信方法を変更して実施します

1. 申し込み方法は「JSTQB 認定試験申し込み Web サイト」から行ってください  
(試験資格情報登録、予約方法は変更ありません)
2. 先行リリースする試験の配信期間内で試験予約します (配信期間のみ予約できます)
3. 予約した日時・テストセンターで受験します
4. 受験結果は、配信期間終了後に採点を行います。  
合否は「JSTQB 認定試験申し込み Web サイト」から通知します
5. 合否通知後、順次合格証を発送します

先行リリースが終了した後は、通常の CBT での受験形式になります

# シラバス

---

# AI テスティングをリリース準備中

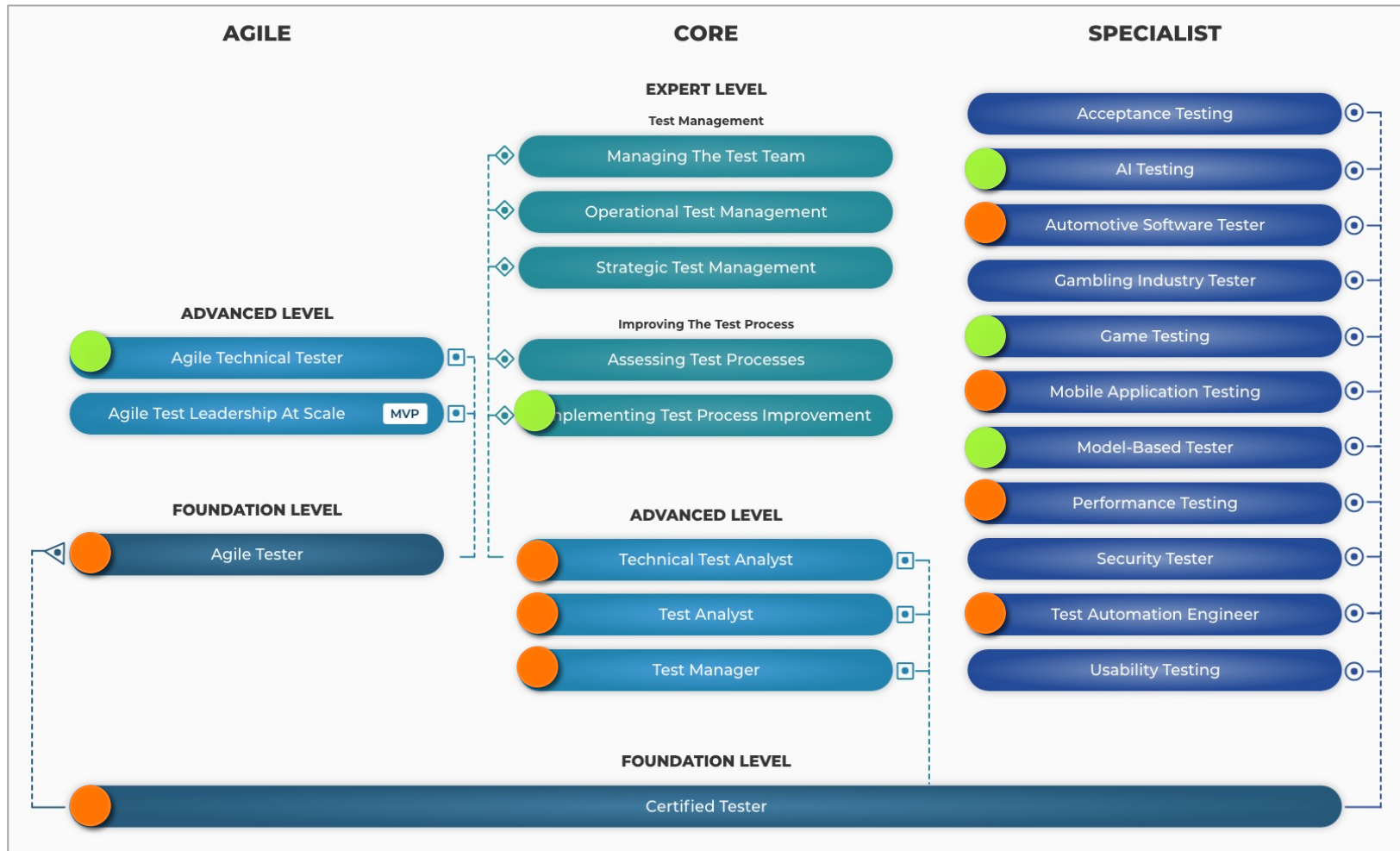
## AI システムの特徴

機械学習を利用した AI ベースのシステムは、データのパターンを利用し新しいデータに対し将来どのように反応すべきかをシステムが判断しており、この予測は人間に理解し難い

## AI システムの特徴を考慮した内容を記載

AI そのものに対する知識がない人が理解し易いように、AI の基礎知識の解説  
AI プロダクトに対するソフトウェアテストだけでなく、AI を利用したテストについても記載  
AI の様々な品質特性（バイアスや説明可能性など）に着目したソフトウェアテストにも言及

# 日本語シラバスのリリース予定



● 日本語翻訳済み

● 翻訳作業中

# シラバスは誰でもダウンロードできます

ソフトウェアテスト技術の向上を目指し、日本語シラバスを無料で公開

シラバス（学習事項）は  
技術情報としても活用できる内容

JSTQB の WEB サイトで公開中



The screenshot displays the JSTQB website interface. At the top, the JSTQB logo and the text "[ JSTQB 認定テスト技術者資格 ]" and "Japan Software Testing Qualifications Board" are visible. A navigation menu includes links for TOP, JSTQB について, シラバス・用語集, 試験実施要領, 試験結果, 認定および認証, パートナーシップ, イベント, and FAQ. The main content area is titled "シラバス (学習事項)・用語集" and contains a list of links for syllabi and glossaries, categorized by level (Advanced, Foundation) and type (Syllabus, Sample Questions).

- シラバス(学習事項)について
- 行動規範
- シラバス(学習事項)
  - Advanced Level
    - テストマネージャ(ALTM)
    - テストアナリスト(ALTA)・テクニカルテストアナリスト(ALTTA)
    - ALシラバス(Specialist)テスト自動化エンジニア
  - Foundation Level
    - FLシラバス
    - FLシラバス(Extension)アジャイルテスト担当者
    - FLシラバス(Specialist)自動車ソフトウェアテスト担当者
    - FLシラバス(Specialist)モバイルアプリケーションテスト担当者
    - FLシラバス(Specialist)性能テスト担当者
- サンプル問題
  - Advanced Level
  - Foundation Level
- 用語集

# イベント情報

---

# JSTQB カンファレンス in 2023 Autumn

- 開催日時 : 2023年9月25日 (月) 13:00~18:00
- 会場 : オンライン開催 (ZOOM)
- 参加費 : 無料
- 申し込み方法 : connpass サイトからお申し込みください  
<https://connpass.com/event/276463>

パートナープログラム参加企業様に  
カンファレンス会場の招待状を後日ご案内いたします

# 基調講演 スペシャルゲストのご紹介

Rik Marselis 氏

<https://labs.sogeti.com/experts/rik-marselis/>

オランダ Sogeti社 プリンシパル・クオリティ・コンサルタント

TMAP Special Interest Group 会長

ISTQB Software Testing Excellence Award 2022 を受賞

講演内容（仮）

<https://tmapcert.com/>

ITデリバリーにおける品質工学のための知識体系、TMAPについての講演を予定  
TMAPには品質保証とテストに関連する活動を組織化し実行するための、  
幅広いアプローチ、グッドプラクティス、テクニック、ツールが含まれています



# 2022年のカンファレンス内容

ログミーで読めます！

## 基調講演

タイトル : DXに求められるソフトウェア品質とその計測  
講演者 : 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) 五味 弘 様  
URL : <https://logmi.jp/tech/articles/327959>

## DX時代のソフトウェア品質

IPA

### ソフトウェア品質の変遷

1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代
欠陥がない	要求を達成	品質とは価値	ニーズを満たす能力	
Capers Jones	Watts S. Humphrey	Gerald M. Weinberg	JIS X 0129-1 6個の品質特性	X 25010 改訂

### DX時代(2018年～)のソフトウェア品質

DXは(コストよりも)顧客価値優先  
キーワード  
価値、UX、オープン、共創、ユーザ内製化、社会、持続可能、アジリティ、変化

DX時代の品質とは  
「持続可能な社会的価値の最大化」ができること

Copyright © 2022 IPA. All rights reserved.

6

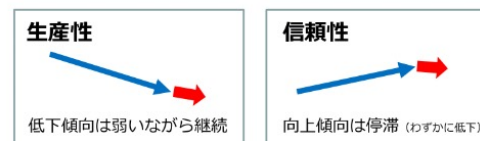
## 定量データの傾向性まとめ ~前回との比較~

IPA

2014年度～2019年度のデータやそれ以前のデータと  
今回の2016年度～2021年度のデータの傾向性の比較

1. 近年まで継続していた信頼性の向上傾向は見られなくなった\*
2. 一方、生産性の低下傾向は弱めながら継続している
3. 工期が少し長くなっているが、その他のデータに大きな変動はない

\*わずかに低下しているが、その差は小さいので参考程度



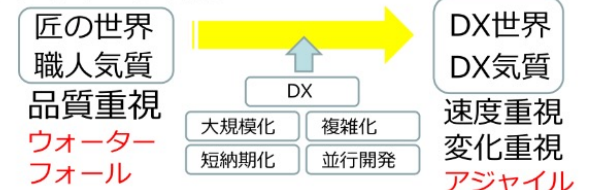
Copyright © 2022 IPA. All rights reserved.

12

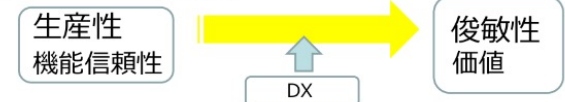
## ソフトウェア開発と品質の変革

IPA

### ソフトウェア開発



### ソフトウェア品質



Copyright © 2022 IPA. All rights reserved.

52

# 2022 年のカンファレンス内容

ログミーでバネルディスカッションが再現されています

## バネルディスカッション

タイトル : DX時代に向けて ソフトウェアテストについてのエンジニアボイス

バネリスト : 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) 五味 弘 様

: 株式会社コウエル 後藤 香織 様

: 株式会社ProVision 福原 和紀 様

URL : <https://logmi.jp/tech/articles/328019>

DXの品質管理はデータが重要

DXの品質管理は信頼性以外のことも必要

意思決定を早めるために定量化できるところはする

# ツイッターやっています



